

第18回定例委員会会議録

教 育 長) 開会宣言

教 育 長) 会議成立の宣言

教 育 長) 会議録署名委員の指名（三宅委員）

教 育 長) それでは、審議に入ります。

はじめに、日程第1、報告第17号「令和7年度芦屋市立幼稚園学級編制について」を議題とします。

提案説明を求めます。

管 理 課 長) 〈議案資料に基づき概略説明〉

教 育 長) 説明が終わりました。質疑はございませんか。

河 盛 委 員) 市内の私立幼稚園、市外の私立幼稚園、市内の1号の人数はどうなっていますか。

管 理 課 長) 市内の公立の1号では、西藏こども園の30名は定員がうまっていますが、精道こども園の20名は定員割れしている状況です。

河 盛 委 員) 私立は減ってないのか。

管 理 課 長) 子どもが減っているので、市外の幼稚園に通っている子どもも減っています。

森 川 委 員) 潮見幼稚園は4歳児の入園が唯一増えているが、何か要因はありますか。

管 理 課 長) 一部、潮芦屋地域から入園されている。ただ、そこが大きな要因かはわかりません。

森 川 委 員) 地域的なものですか。

管 理 課 長) 地域としては転入者が増えている地域ではあります。

極楽地委員） 潮見幼稚園は地域との関係で努力されているとも伺っています。

管理課長） 潮見幼稚園は子育ての相談に応じるなど、積極的に行っていると聞いていますが、全園でがんばっています。

極楽地委員） 岩園幼稚園の3歳児は15名と、昨年より減っていますが、なぜ減ったのかわかりますか。

管理課長） やはり子どもの数が減ってきて、コロナの影響もあるのではないかと思います。国全体でも少子化が進んでいることが背景にあるので、子どもが減り続けているところが背景にあると思います。もうひとつは、保護者の働き方として、長時間の保育が必要となっていることもあると思います。保育所については定員がいっぱいになっている。正直ここまで減るのかと思っています。

河盛委員） あいさいこども園の影響があるのか。

管理課長） 1号に関しては定員も少ないので、影響はそこまでないのかと思います。全体的に1号のニーズが減ってきています。

極楽地委員） 岩園の4歳児については、他園からの転入で人数が増えたということですか。

管理課長） 基本的には4歳児からの入園となるので、新たに入園されたことになります。

教育長） 令和7年度の対象児童数はどれぐらいになりますか。

管理課長） 600名ぐらいです。

教育長） 3中学校で1500名。今後の小学校・中学校の人数を考えると、少子化の影響がどうなりますか。

管理課長） 基本的には少子化のため、市としても積極的に社会増を増

やし、急激な減少とならないために取り組んでいます。

極 楽 地 委 員) 来年度の学校教育審議会で幼稚園のあり方について考えて
いただかないといけないと思います。

管 理 課 長) 学校教育審議会は、就学前教育・保育の全体を議論しても
らうため。廃園ありきの議論で進める予定ではないです。

極 楽 地 委 員) 浜風幼稚園のときは、学校教育審議会において、単学級が
続くと廃園を検討とのことだったかと思いますが、今回は廃
園ありきの審議ではないということで、保護者や地域の皆さん
も安心されると思います。

管 理 課 長) 子どもが多かった時代では、理想としてはクラス替えがで
きる規模がよいとしていたが、少ない中でどのように地域と取
り組んでいくのかが公立の求められているところと考えていま
す。

教 育 長) 他に質疑はございませんか。

無いようですので、これをもって質疑を打ち切ります。

それでは、報告第 17 号「令和 7 年度芦屋市立幼稚園学級編
制について」の報告を受けたものといたします。

教 育 長) 続いて、報告第 18 号「芦屋市一般職の職員の給与に関す
る条例等の一部を改正する条例の制定について」を議題としま
す。

提案説明を求めます。

教 職 員 課 長) 〈議案資料に基づき概略説明〉

教 育 長) 説明が終わりました。質疑はございませんか。

河 盛 委 員) 改定とは関係ないですが、53 ページの大学の医学に履修
をする、と記載があるが、医学部だけですか。

教職員課長） 薬学、歯学も含めてになります。

森川委員） 新卒初任給が上がっているが、今回の条例改正には盛り込まれているのですか。

教職員課長） 初任給については早く行う必要があったため、昨年１２月の条例改正で改正済みとなります。

極楽地委員） 昨年度、市の号給が変更となったと思いますが、今回の改正に影響はありますか。

教職員課長） 昨年度、国の給料表と合わせたが、今回の条例改正の５４ページのク）で課長以上の減額を行っています。理由として、ラスパイレス指数が高いこともあり、行っています。５３ページのエ）として、地域手当があります。地域手当の見直しとして、都道府県単位となり、兵庫県の地域手当が４％だが、現状１５％のため、大きな開きがあるため、１２％に段階的に減っていくかたちとなります。

極楽地委員） 課長級以上の職員の方のモチベーションが下がらないようをお願いしたいと思っています。

教育長） 他に質疑はございませんか。

無いようですので、これをもって質疑を打ち切ります。

それでは、報告第１８号「芦屋市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について」の報告を受けたものといたします。

教育長） 続いて、報告第１９号「芦屋市放課後児童クラブ条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」を議題とします。

提案説明を求めます。

青少年育成課長） 〈議案資料に基づき概略説明〉

教 育 長) 説明が終わりました。質疑はございませんか。

極 楽 地 委 員) 一人当たりの平米数を、登級率で計算していますが、最大で超えることはありますか。国としては中間値でよいと示されているのですか。

青少年育成課長) 国の考え方は、地域の実情に合わせて決めることになっています。毎日学級に登級しない子どももいるので、そのような国の考え方も踏まえて、本市としても計算しています。毎月、各学級の登級率を提出してもらっていて、平均より多い日もありますが、各学級で工夫してもらっています。

極 楽 地 委 員) 夏休みなども子どもが多い日がありますが、運動場でキッズスクエアのお子さんと一緒に活動するなど工夫していただいてありがたいです。引き続きよろしく願いいたします。

森 川 委 員) 3 ページの備考欄は、登級率を考慮した人数と理解してよいですか。

青少年育成課長) おっしゃるとおりです。各学級の登級率となっています。

森 川 委 員) 「おおむね」なのでいいのかもしれませんが、60人を超えるところが出てくるのではないのでしょうか。

青少年育成課長) 何人までという規定をこれまでしてこなかったのですが、市の考え方として、一つの学級として運営するのに、目安として明記をさせていただきました。

極 楽 地 委 員) 岩園は学級数が減るので、保護者としてはネガティブな印象になるのではと思いますが、学保連さんなどには案内などされていますか。

青少年育成課長) 保護者のかたにはすでに通知をしています。これまで使っていた3学級目の部屋は、必要に応じて利用できないか協議を

行っているので、児童数が多いときなどには利用して実施して
いきたいと思います。

三宅委員) 学級の割り振り方はどうなっているのですか。

青少年育成課長) 基本的には町別で割り振っています。5時までに帰る場合、
同じ方向の子どもたちが一緒に帰れるようにと考えています。
また、学校とは違う異学年の関係づくりもできると考えていま
す。

極楽地委員) 公設公営と公設民営について改めて教えてもらえますか。

青少年育成課長) 直営は、精道・朝日ヶ丘・潮見・打出浜となります。委託
は、宮川・山手・岩園・浜風となっています。

教 育 長) 4月1日の登録ですね。実際に今年度で考えると、4月か
ら考えて3月1日時点ではどのようになっていますか。

青少年育成課長) 手元に資料はないですが、夏休みが終わった時点で減ること
と、秋ぐらいから少しずつ減って行って、1割から2割ぐら
いは減っています。

極楽地委員) 直営と委託で対応が違うという意見が以前ありましたが、
現状はどうですか。

青少年育成課長) 毎年、利用者アンケートをとっていますが、保護者の満足
度の数値はあまり差がありません。学保連からは、最近その違
いについて意見は特に聞いておりません。おおむね評価いただ
いていると認識しています。

教 育 長) 他に質疑はございませんか。

無いようですので、これをもって質疑を打ち切ります。

それでは、報告第19号「芦屋市放課後児童クラブ条例施行
規則の一部を改正する規則の制定について」の報告を受けたも

のいたします。

教 育 長) 閉会宣言